

植物標本を作ってみよう
—牧野富太郎博士の植物採集法に学ぶ—

農林水産総合技術センター森林研究所

1. 開催概要

日時	令和5年7月25日 13:00~16:00
場所	森林研究所構内および林業普及センター第1研究室 (中新川郡立山町吉峰3)
参加人数	6名

2. 当日の様子

植物の分類について、牧野富太郎を中心とした過去の偉大な研究者の成果をもとに学習しました。また、植物の採取法や分類と、それに用いる特徴、植物標本の作り方について、植物観察を行いながら実習しました。



3. 参加した児童生徒の感想

「これからもこの標本づくりの体験を生かして自然と関わったり標本を整理し、大切に保管したいです」

「植物の標本だけでなく、生き物の標本などもつくってみたいです」

「シロツメクサなど、今日つんだ植物だけではなく、色々な植物を標本にしたいです」

「虫のひょうほんを作りたい」

「標本作りをし自然と関わったことで標本=昆虫というイメージが変わりおもしろく参加できました。後半の本のせつ明などはとても分かりやすく、メモをとるのがとても楽しかったです。」

「学名や牧野富太郎について詳しく教えてくださったので、いい経験にもなったし、去年とまた違った植物を採取できて、面白かったです。」

「ふだん体験できない経験をしました。今までは、植物をじっくり見たり知ったりすることはありませんでしたが、今日の経験で植物についてくわしく考えることができたと思います」

4. 森林研究所の HP

<https://taffrc.pref.toyama.jp/nsgc/shinrin/>